

データ資料 15 関西電力(株)舞鶴発電所環境保全協定遵守状況(21・22年度)

(1) 大気関係

項 目		単 位	協定値	21年度実績	22年度実績
硫黄酸化物	年間総排出量	10 ³ Nm ³ /年	1,523	196	449
	時間当たり最大排出量	Nm ³ /時	255	94	145
窒素酸化物	年間総排出量	10 ³ Nm ³ /年	1,457	284	1,174
	時間当たり最大排出量	Nm ³ /時	244	111	202
硫黄酸化物	排出口最大濃度(1号機)	p p m	49	37	38
	排出口最大濃度(2号機)			17	40
窒素酸化物	排出口最大濃度(1号機)	p p m (残存酸素濃度6%換算値)	45	36	39
	排出口最大濃度(2号機)			41	40(100)
ばいじん	排出口最大濃度(1号機)	g/Nm ³ (残存酸素濃度6%換算値)	0.009	0.006	0.004
	排出口最大濃度(2号機)			<0.001	0.001

※ 2号機窒素酸化物濃度()内は、炉底灰処理装置の設備トラブルによる発電機出力降下中に、一時的に脱硝装置が停止したため、脱硝装置再起動の対応は実施したものの、結果として超過に至ったもの。(1時間)

(2) 水質関係

項 目		単 位	協定値	21年度実績	22年度実績
構内排水	排水量	最 大	2,750	2,699	1,888
		平 均	1,260以下	1,219	1,189
汚濁	化学的酸素要求量(COD)	最 大	22	3.6	4.6
		平 均	10.1以下	<1.4	2.5
負荷	浮遊物質量(SS)	最 大	27.5	7.0	6.3
		平 均	12.6以下	<1.5	1.15以下
冷却量	n-ヘキサン抽出物質含有量(油分量)	最 大	2.8	<2.1	1.38以下
		平 均	1.3以下	<1.2	1.05以下
却水	水素イオン濃度(pH)	最 大	8.6	7.6	7.6
		最 小	5.8	6.4	6.4
排水	化学的酸素要求量(COD)	最 大	15	4.2	4.6
		日 平 均	8以下	<1.3	2.4
除く	浮遊物質量(SS)	最 大	15	8	7
		日 平 均	10以下	<1	<1
質	n-ヘキサン抽出物質含有量(油分量)	最 大	1	<1.0	<1.0
		最 大	13.5	2.8	0.2
冷却排水の排水量		最 大	10 ³ m ³ /日	6,307	6,167
取水・放水の温度差		最 大	℃	7以下	6.9(7.3)

※ 1号機は16年8月から営業運転開始、2号機は22年8月から営業運転開始(数値は試運転によるものを含む。)

※ 「<」は、定量限界値未満のデータ(またはこれを含むデータから算定された値)に付している。

※ 取水・放水の温度差()内は、冷却水循環系統の配管ガラス部が破損したため、発電機出力降下による対応は実施したものの、結果として超過に至ったもの。(1時間)

(注) 「関西電力(株)宮津エネルギー研究所公害防止協定遵守状況」については、同施設の発電設備が16年4月から休止中のため、19年度版環境白書から掲載していません。